



峻嶺

大町市立第一中学校 学校便り
NO. 3 平成26年 6月23日

一生使える体をつくる

学校長 三ツ井 仁

今日は、「一生使える体をつくる」という話をします。体は一生使うものです。壊れたら取り替えることはできません。医学の発達で移植することは可能にはなったが、その臓器を私たちが手で作り出すことはできない。ゆえに壊れたら、取り替えることはできないのです。

一生を健康で過ごせる人は、本当に幸せな人です。体はお父さん、お母さんからいただいたものです。その体を一生使えるようにするのは、自分の責任です。毎日ご飯を食べていれば、体は大きくなるが、それだけでは一生使える体にはなりません。

体は鍛(きた)えなければならぬ。『鍛える』という文字は、「鉄をちょっとずつ叩いて、良質なものにすする」という意味です。私たちの体に置き換えて考えてみると鍛えるということは、苦しいことや痛いことを我慢しながらちょっとずつ強くしていくことです。今、体を鍛えておかないと

大人になったときに丈夫な体になっていない。中学、高校の時期が大切です。だから、普段の体育の授業を大切にしてほしい。毎日歩くことも大切にしてほしい。できれば、何か一つスポーツをやってみるのもいい。丈夫な体を鍛えて



てつくってほしい。6/18 校長講話より (一部)

【郡体育大会壮行会の様子】

郡大会大活躍。。。輝きを見せてくれた一中生

- | | |
|------------------|---------------------|
| 男子バスケ・・・優勝 (中信へ) | 男子テニス・・・団体 2位 (中信へ) |
| 女子バスケ・・・優勝 (中信へ) | 個人 優勝、3ペア (中信へ) |
| 男子バレー・・・優勝 (中信へ) | 女子テニス・・・団体 4位 |
| 女子バレー・・・2位 (中信へ) | 個人 1ペア (中信へ) |
| 卓球・・・団体 優勝 (中信へ) | 野球・・・優勝 (中信へ) |
| 個人 優勝、4人(中信へ) | 剣道・・・予選リーグ敗退 |

第一中学校 6月の教育活動の様子

充実した総合的な学習の時間

福祉体験学習〔1学年〕6月3日



1年生はクラス毎に分かれて、「カトレヤ在宅介護支援センター」「ひまわりの家」「れんげ荘」の3つの福祉施設を訪問し、交流や奉仕作業をしました。実際に施設を利用している方々との交流を通して、福祉やボランティアについての理解を深めることができました。

職場体験学習〔2学年〕6月3日、4日



2年生は一人一人が選択した職場で、2日間職場体験学習を行いました。緊張しながらもメモを片手にそれぞれの職場と事前の打ち合わせをして、当日を迎えた2年生たち。働くことの厳しきや喜びを感じながら、自分の将来についても思いを巡らせることができた2日間になりました。

農具川清掃〔3学年〕6月3日



暑い中でしたが、3年生は地元の農具川の清掃活動に取り組みました。奉仕的な環境美化活動に取り組むことで、我がふるさと「大町」の良さを体感することができました。大町の自然を守り、大町を大切に思う気持ちを持つことができたのではないかと思います。

連絡

- ◇ 生徒昇降口ですが、今まで一日中開放されてきました。しかし、昇降口前の通りを一般の方も通っていますので、安全安心な学校ということを考えて、生徒が登校し終わった8時15分には昇降口を施錠することにしました。遅刻してきた場合は、職員玄関から入り下駄箱に行くようになります。また、保護者の方が来校された場合も、職員玄関からお入りいただくようお願いいたします。

